

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。



いじゅ さとる
伊集 悟 議員

「ごどもへの性暴力は絶対許さない西原町へ！」

問 12月にごども性暴力防止法が施行される。対象になる事業者、対象者は。

福祉部長 義務対象は学校、認定ごども園・保育所等、児童館、児童デイ等。認定対象は認可外保育園、学童

幸地地区における区画整理事業の可能性見通し

問 幸地地区における区画整理事業の可能性について、本町の将来を象徴する地区になりうるポテンシャルを有しているが、町長は将来像をどのように描いているか。

町長 本地域の将来像としては、西の玄関口として、また那覇市や浦添



ひが としかず
比嘉 利和 議員

児童虐待や体罰・不適切指導を無くすためにすべきこと！

問 本町の過去3年間の児童虐待件数と虐待種別は。

福祉部長 令和4年度176件、5年度254件、6年度280件で心

クラブ、学習塾、スポーツクラブ等である。対象者は教員や保育士等、ごどもと常に接する職種は一律対象。

問 以前提案した防犯カメラ、盗撮カメラ探知器の導入は、先生方を監視するものではなく、ごどもと教員を守る環境整備として進めるべき。検討状況は。

教育総務課長 防犯カメラは性被害の未然防止、抑止の観点から引き続き検討する。盗撮カメラの探知機は導入に向けて準備している。

理的虐待が最も多い。

問 虐待加害者の中には追い詰められている人もいる。そのことを責めたり、罰すれば解決する問題でもない。孤立させない支援が求められるが対応は。

「ごども課長」 虐待が生じる家庭には様々な背景があり、虐待につながるケースが少ない。保護者を指導することも少なく、基本的な世帯を支援していく立場。虐待要因は何か。どのような支援が必要か。関係機関と連携して支援している。

県のスポーツ協会の保護者向け※スポハラ調査で、保護者の3割が競技向上なら、怒鳴る、怒る指導を容認している。県外の1割と比べ、突出して高く深刻だ。保護者の意識改革の取組みが必要では。

問 整備地区として位置づけ、持続可能な都市拠点として再編する方針を持っているのか聞く。

建設部長 今後は意向調査を行い、調査結果等を踏まえ概略設計、概算事業費の算出を行い、再度地権者説明会を開催する予定。

森川地区及び徳佐田地区未整備道路の見通し

問 森川地区及び徳佐田地区における未整備の計画道路について、現在の整備状況と今後の整備予定区間を具体的に聞く。

建設部長 森川翁長線は西原西区の区画整理地区を起点として、森川集落の町道森川1号線を終点とした道路であるが、当該道路は沖縄振興公



森川翁長線建設予定地

負担軽減、熱中症対策、天候や季節に左右されない等メリットや効果もある。

高齢者のコロナワクチン助成について質す

問 助成額を聞く。

福祉部長 令和8年10月から1万642円になる。

国保累積赤字について質す

問 国保累積赤字について令和8年度で累積赤字をなくす方向なのか聞く。

健康保険課長 令和7年度の決算において、赤字が9,500万円程度であれば、令和8年度の累積赤字解消計画で、法定外繰入額を充てて、令和

教育総務課長 8割の保護者がスポハラを知らない現状がある。正しい認識を持ってもらうため、部結成等で全生徒、保護者、外部コーチを含めて周知する。また生徒が声を上げやすい人間関係づくりも学校に依頼して周知していく。

※スポハラ スポーツハラスメント
その他の質問
○職員が安心して働ける職場環境づくりについて
○自主運営の大きな一手、ふるさと納税の寄附拡大について



暴力・暴言、ハラスメントにNO!という社会を目指して/日本スポーツ協会

共投資交付金、ハード交付金を活用し、平成24年度から令和11年度までの事業年度を予定している。令和7年度末時点の整備率は、事業費ベースで40%。今後は用地補償と並行して、用地買収済み箇所の工事を進めていく。

市からのアクセス道路としてゲート性の高い機能を有した地域、本町のサブ核の一角を担う地域として期待されるものと考えている。

モノレール西原町への延伸の見通し

問 沖縄都市モノレール周回線構想の沖縄県が検討を開始した「一次世代交通ビジョン」に関連し町長の基



やびく みつる
屋比久 満 議員

令和8年度の小学校水泳指導の民間委託について質す

問 各小学校別の期間・日数を聞く。

教育部長 西原小が4月20日〜7月17日まで。南小が8月26日〜11月27日まで。東小が12月2日〜3月3日まで

問 各小学校の委託費を聞く。

教育部長 西小が410万8,000円、南小が304万3,000円、東小が364万4,000円、坂小が761万円。

問 委託することによる費用対効果

教育部長 4校の委託経費は、1,840万5,000円。50年間委託すると9億2,025万円。一方で新設したら14億5,000万円、民間に委託するが経済効果があると考えられる。さらに児童の泳力向上、教師の

9年度に繰り越させない予定。

地域公共交通計画を質す

問 「西原町地域公共交通計画」について聞く。

総務部長 策定について当初より2か年度にわたり策定作業を予定しており、令和7年度は、現状把握やニーズ調査等を実施した。令和8年度は、令和7年度の調査等の結果から見えてくる課題を踏まえ、具体的な計画策定を実施する。

その他の質問
○スポーツチームの合宿費について
○グリーンベルト整備について
○ゆがみ製糖老朽化対策・予算について
○大型MICE事業について
○国民健康保険の減額について
○国道30号信号機開始時期について
(サンエーから東中)

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。



なかまつ つとむ 議員
仲松 勤

18歳までの医療費、ついに無償化実現!!

問 高校生年代までの通院・入院医療費助成について、対象年齢・実施時期・県や国への要請の必要性を問う。

町長 国に全国一律の制度として市町村への財政支援を、県には市町村に補助の拡充要請を行っていく。
福祉部長 対象は18歳に達した日以降の最初の3月31日までのことと、令和8年10月開始を目標とする。

町民待望！小中学校の給食費無償化!!

問 小中学校の給食費無償化、継続的な支援となるよう期待するが。

町長 令和8年度は県と国の交付金等を使用し無償化の予定。9年度以降も国・県の支援の継続に期待する。

国へ声を届けよう！0〜2歳までの保育料無償化を強く訴える!!

問 育児と就労の両立困難や世帯収入が安定しにくいこの時期の保育料無償化は、子育て世帯の所得を押し

し上げ女性の就業継続を後押しするなど多面的な効果が期待される。支出ではなく人口減少への攻めの政策・地域未来を守る投資である。保育料無償化の検討、県や国への政策提言や陳情、意見要請すべきだが見解は。
町長 単独で国へ陳情要請は厳しい。町村会等で無償化の議論からスタートしたい。
福祉部長 検討にあたり財源、保育士確保や待機児童など課題を整理する必要がある。

「町村会」から民生委員の処遇改善を訴える!!

問 地域の最前線で孤立を防ぎ、命を守り安心を届けている重責を制度として支えることが行政の責任。国に対し制度の見直し年間支給額の増額を要求すべき。

議の場を持って今後の方向性を示したい。

問 教育局は今回の事故の要因をどのように分析して対策を講じているか。

教育部長 教育委員会は事故が起こらないよう環境安全課と協議し対策を検討したい。

町道の渋滞緩和を

問 町道小那覇マリントウン線と兼久・仲伊保線との交差点に現在信号機が設置されているが時間帯によっては渋滞が発生している。イルカ公園側からサンエー西原シティ向けの信号機に時差式が右折専用信号を設ける必要があるのでは。

町長 議員提案である時差式等について関係機関と協議していきたい。

安心できる住居へ、早急な建て替えを!!

町長 処遇改善の必要性は認識している。「町村会」の中で諮ってみる、まずは一歩踏み出したい。

問 県管住宅の耐震性・設備の安全性を把握しているか。老朽化と耐震欠如が同時進行しており、単なる修繕では限界ではないか。

建設部長 町内は昭和56年6月の建築基準法改正後に整備、耐震診断は実施していないとの事。
「沖縄県公営住宅等ストック総合活用計画」に基づき老朽化した県営団地の建て替えを順次進めている。



信号機設置するも小那覇交差向けに渋滞が多発

中学校の部活動、充実した地域連携を

問 指導者、学校側、教育委員会含で意見交換や要望などを聞く機会、年度ごとの振り返りなどは行われているか。

教育総務課主幹 現在は行われていない。地域展開に向けて意見交換などは今後必要であると思う。

その他の質問
○災害対策について
○西原運動公園の遊具について

的なものを早急に検討していきたい。

こども達に安心安全な通学を

問 坂田小学校前の交差点にてこどもと車両の接触事故が起きた。当該箇所の歩車別信号導入について見解を聞く。

町長 関係する自治会、坂田小学校、浦添警察署、道路管理者との協

問 クラスごとの申込み人数は。

こども課長 2月末時点で3歳児が13人、4歳児が21人、5歳児が53人。

問 3歳児を受け入れることにより待機児童の解消を図るとしている。8年度の待機児童予測は。

福祉部長 待機児童は大きく解消する見込み。確定数は県が取りまとめた上での公表となる。

带状疱疹ワクチン定期接種事業

問 带状疱疹接種事業は、年度年齢65歳から5歳刻みの年齢を対象に令和7年度より実施している。接種件数と接種率について聞く。

福祉部長 対象者1,817人に

問 実施状況をみてどのように評価しているか。

福祉部長 接種率が当初見込みの20%から2.7ポイント上回っていること。带状疱疹は70歳代での発症が最も多いため、本町の65歳から70歳の年齢層で接種率が約25%あることは、発症予防や重症化予防に寄与すると評価している。

問 生ワクチンと不活化ワクチンの補助額は。

健康保険課長 生ワクチン単価は、8,591円で、そのうち自己負担が4,000円、補助額は4,591円です。不活化ワクチンは2万1,

791円でそのうち自己負担が1万1,000円、補助額1万791円となるが、不活化ワクチンの人は2回接種が必要となることから約2万2,000円の補助額となる。

青少年の健全育成の推進

問 本町の中学生向けに薬物依存の恐ろしさ訴える取組みを実施しているか聞く。

教育部長 薬物乱用防止教育については、中学校の全学年において警察等関係機関と連携しながら実施している。

その他の質問
○下水道事業の進捗について

問 市区町村による居住支援協議会の設置について本町の見解を聞く。

建設部長 本町の独自の住宅支援協議会の設置ではなく、沖縄県との連携で対応したい。

問 居住支援について各分野の関係者と意見交換をする場を設けてはどうか。

建設部長 議員提案の連絡協議会



おおしろ せいいち 議員
大城 誠一

公立こども園西原こども園の運営

問 令和8年度より開園する西原こども園の受入人数は。
福祉部長 クラスの利用定員は、3歳児が1クラスで15人、4歳児1クラスで30人、5歳児2で60人、合計105人。

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。



まえさと こうしん 議員
前里 光信

町長の施政方針について

問 「ゆがふ製糖の老朽化に伴う建て替えに県や各市町村関係団体と連携して取り組む」とあるが、具体的な総事業費及び県と市町村の負担額を聞く。

建設部長 県の説明によると、ゆがふ製糖施設整備の総事業費は

自治会・青年連合会の支援や課題

問 それぞれに補助金を交付しているが、お金の援助だけではなく、活性化の課題はなにか。

生涯学習課長 青年連合会は一時休止に至っていた中、再開をしている。活動を通じて相談・支援し課題解決に努めたい。

総務課長 自治会において一番の課題は、加入率の減少である。

問 自治会活動が希薄になると犯罪や子供達の非行、孤立した方々を見守れないが。

総務課長 地域の関わりが希薄化している現状。加入率を上げる為横断幕でひとつの誘導元としたい。



まへしゅん たろう 議員
儀間 駿太郎

水泳指導の民間委託について

問 水泳指導を民間委託前と後の財政比較は。

教育部長 仮に50年間とした場合、4校のプール維持管理費・建設費の合計14億5,000万円に対し、委託は約9億2,025万円となり経済効果がある。また、児童の泳力向上や教員

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。

196億2,000万円と算出されており、県の負担は46億7,000万円、市町村の負担が12億1,000万円で、そのうち西原町の負担額は3,050万円となっている。

問 「不法投棄を未然に防ぐ為、関係機関と連携し環境パトロールを実施する」とあるが、現状どういう場所に多く投棄されていて、その取扱いはどうなっているか。これまでと比較して改善されているか。説明を求め。

総務部長 本町における不法投棄の現状としては、人目につきにくい山林や農用地に廃家電等の不法投棄が見受けられる。町道、里道の不法投棄については警察へ通報、処分を行っているが、不法投棄の対策としては、不法投



宇地泊川高架橋下の不法投棄



てだこ駅そば高速道路側道の不法投棄車両

棄の多い区域を中心に注意喚起の看板を設置し、平日は環境安全課職員による巡回を行っている。しかし不法投棄の改善には至っていない。

かりやるべきでは。

生涯学習課長 平日は町の検診などがあるが、これらも踏まえ、うまくマネージメントし運営していきたい。

問 積極的に行っていないかと収入に繋がらない。

生涯学習課長 指摘のとおり、収入面から強化は重要。できる取組みを探りながらやっていく。

まへしゅろ てつ 議員
真栄城 哲



問 横断幕で加入する気にはならない。職員がもっと地域に入っていってほしいが。

町長 一朝一夕にはできる事ではない。地道にやっていくしかない。

町民交流センターをもっと活用!!

問 施設予算は約15億円。費用対効果を考えるのと平日の稼働をどう

自治体DX本町の目指すところは

問 別府市では、役所に行かなくてもほとんどの手続きが完了することを目標としている。さらに産学連携の生成AIを活用しデジタル総合窓口を構築し、その取組みで、子育てに関するサービスが始まっている。試してみたいが、瞬時に情報が提供されている。本町を目指すDXとは何か。

その他の質問
○地域公共交通計画について
○財政運営について

西原町が目指す自治体DXとは

教育部長 各学校に名配置予定。

問 新たに特別支援教育アドバイザーを各学校へ配置することによって、どのような効果を期待しているか。

教育長 本町の特別支援学級在籍率は26.6%と全国平均を大きく上回っている。教員の知識不足から安易に特別支援学級に措置されている現実があるため、専門的な知識を持つアドバイザーを配置することにより、こども達の進路選択の幅を広げたい。

学童の待機児童について

問 現在の学童の待機児童は。

福祉部長 具体的な数字は出ていないが、昨年比べて大きく上昇している。

教育行政について

問 「家庭、地域と連携・協働した教育活動の推進」とあるが、実行に当たりどのような形になるか。地域住民全員か。

教育部長 本町においては幅広い地域住民が学校とパートナーとして連携・協働し、地域全体でこども達の学び成長を支える活動として地域学校協働活動が行われている。例としては学校の調理実習の補助や校内の草木の剪定等、環境整備としての地域の協力がある。

その他の質問

- 墓地行政
- 男児等通園支援事業
- うんだま市場の経営状況

副町長 我々もそこを目指している。職員定数を増やす提案もそのためである。

意見 別府市では、※RPAに関しては専門職でもない2名でこなしている。

※RPAとは
人がパソコン上で自動的に実行している作業を、人が実行のものと同じかたで自動化すること。

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



いけい ひろこ 議員
伊計 裕子

■平和憲法を守り、暮らしや福祉の向上を！

問 国の予算は、軍事費にはなく、物価高対策や社会保障に税金を使うよう丁寧な審議が必要ではないか。また、消費税減税は多くの政党が公約に掲げている。公約実現に向けて議論するよう国民は監視すべきではないか。

町長 物価高対策をはじめ福祉や教育の充実にも多くの予算措置がされ、一日も早く新年度予算が成立することを期待する。また非核反戦平和都市宣言や平和憲法記念碑の建立に込められた思いを、全ての人に対し平和事業を通じて発信していきたい。

問 町として子どもの権利条例の制定を検討できないか。
福祉部長 町独自の制定は予定していないが、県が策定作業中の(仮称)沖縄県ごどもの権利条例の内容や施行後の状況を注視したい。

■「ごどもの権利条例」の制定を！

福祉部長 新たに対象となる生徒の受給登録を行い、関係医療機関などへの周知と、システム改修等を経て、令和8年10月からの開始を目指す予定である。

者、教師、地域住民への周知。ごどもや若者も一緒になって生き生きとできるような町づくりを力を入れてもらいたい。どうか。
福祉部長 ごどもが主役であるのはもちろん当然である。この条例は、それを理念的に保障していくものだと思うが、できる施策等も付随してくるはずなので、先進事例の施行状況を見て、検討したい。

その他の質問
○私立小中学校への学校給食無償化の対応について
○出産支援、子育て支援推進の具体的取組みについて
○沖縄県ごども・若者計画に対する町の見解や取組みについて
○住手障がい者等への対応について

■パグウォッシン会議世界大会の沖縄誘致の向けて

問 平和事業の推進として、核兵器廃絶や安全保障を国際的に議論するパグウォッシン会議世界大会は去年広島県で開催、長崎県でも2015年、戦後70年に被爆地で開催された。世界では東欧でも戦争が行われ、平和が揺り動かされ、広島



ながはま ひろし 議員
長浜 ひろみ

■ごども誰でも通園制度の実施について

問 ごども誰でも通園制度は、全てのこどもが多様な動き方やライフスタイルに関わらず、安心して保育を受けられる仕組みとして期待されている。就学前のごどもたちが等しく質の高い保育を受けられる環境を整えることは重要であると考えます。次年度以降は認可保育園へも広げていくのか。

福祉部長 令和8年度においては町立坂田保育所のみを実施予定、各認可保育園については、ニーズの状況を含め実施状況の共有を行い、拡大をしていくかどうかについて協議を行う。



その他の質問
○ごども福祉の構築について
○国産高額医療費手続きの流れについて
○琉球大学病院跡地利用について
○第8回世界のウチナーンチュ大会に向けて



町内でごども誰でも通園制度を利用できる施設(坂田保育所)

※町外施設については、利用希望自治体のホームページ等を参照ください

図こく。

問 町立小中学校の給食費無償化の内容について、国・県の交付額と町負担額はどの程度なのか。
教育部長 国の小学校への交付金が、一人当たり月5,200円、合計1億1,920万4,800円、県の中学校への補助金は給食費同様の月額半額3,550円、合計3,744万8,950円、町は残りの小中合わせて5,808万5,500円。

問 指定通学区域見直しとの令和9年度実施は、確実に進むのか。
教育部長 令和8年2月25日に審議会会長から教育長に見直し案の答申がされ、「町立小・中学校の指定通学区域に関する規則」の改正を行い、令和9年度から実施予定。

■町政運営全般について

問 次年度に向けた町長の最重要施策、目標は何か。
町長 トップセールスによる財政健全化を図り、地域消費喚起型商品券の発行、町立小中学校の給食費無償化、各事業における助成額の引上げ、拡充等により、町民の経済的負担軽減を



もりまさ なおき 議員
喜納 昌盛



対応、自家用車を利用できない町民の日常生活に必要な移動手段の確保を目標とした取組みを予定。
その他の質問
○下水道事業の整備計画と使用料改定の内容と時期は。
○子ども、子育て支援制度の支援事業対象への予算配分は。
○町民交流センター管理運営委託選定作業の進捗状況は。
○昨年11月14日発生の中城村伊集地内での土砂崩落事故は、西原町内にも被害や影響を及ぼしているが、県との復旧対策の対応は。



新たな公共交通モード導入とは

一般質問

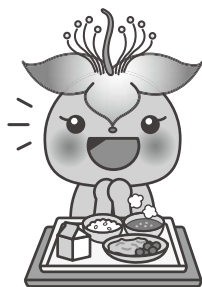
●この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



あら た そうしん
新田 宗信 議員



児童の給食無償化は？

■施政方針について聞く

問

給食費の無償化について、こども園や保育所の乳児から児童まで拡充する考えはないか見解を問う。

福祉部長

財源確保等の課題があり、国・県の補助がない時点で、単独での実施は厳しいと考えている。

問

役場窓口の受付時間の短縮は、住民が納得いくとは思えない。その真意を聞く。

総務部長

全国的にも窓口受付時間の短縮は進んでおり、県内でも浦添市と与那原町が今年1月から既に実施している。本町においても自治体DXをさらに推進していくため、窓口受付時間の短縮を進めたい。

問

公共事業の地元優先発注と雇用創出についての取組みを問う。

建設部長

公共事業の優先発注に向けた取組みを町商工会と連携しながら、雇用サポートセンターを開設して、仕事を求める求職者への就職支援、人材を求める企業の相談やマッチング、求職者に対する講座やセミナー等の各種就職支援のプログラムを実施し、一人でも多くの町民が町内企業で就職できるように努めている。

問

水道料金の改定について。現在、西原町が県から水を購入する際、一般用というような分け方があるのか、また1㎡あたり県から幾らで購入して、一般家庭に幾らで出しているのか。

上下水道課長

企業局から浄水

を購入する際は、用途別の購入はしていない。一つの浄水購入費という格好で、単価で購入している。今、大慌てで資料を探したいと思っているが1㎡当たりの単価、その辺が今見当たらないので、今後返答できるように準備しておきたい。

その他の質問

- 町職員の自治会加入率について。
- いいあんべー事業費について。
- ゆがひ製糖の負担金について。
- 農業振興について。
- 区画整理事業について。
- 消防、防災体制等の確立について。
- モノレール延伸及び駅の再開発について。
- 里道、道路網及び排水施設の整備について。
- 農業委員会会長の議会への出席等について。
- 地域商売券について。

西原町
議会事務局の
ホームページへ
ようこそ!



<https://www.town.nishihara.okinawa.jp/life/5/19/>



西原町議会のホームページでは、議会の仕組みや議員紹介等をはじめ、各議員の一般質問を動画で見ることができます。

また、定例会や臨時会の日程や内容、結果など、さまざまな議会の情報がいっぱい!ぜひご覧ください!

議員紹介



動画配信

